

1 患者数の訂正

(1) 3名の追加

報告があった日	症例番号	年代	性別	居住地	症状等	陽性者との接触歴
11月30日（月）	25753	30	女	小牧市	軽症	
12月11日（金）	25754	80	男	春日井市	軽症	あり
12月11日（金）	25755	90	女	春日井市	なし	あり

医療機関から発生届が提出された日（報告があった日）を発表日として追加します。

(2) 1名の削除

県内6,756例目（30代 男性 春日井市。11月8日発表）と県内6,950例目（11月10日発表）が重複していたため、県内6,950例目を削除し、欠番とします。

(3) 訂正後の患者数

3名追加及び1名削除に伴い、県管轄分及び県全体の患者数は、以下のとおりとなります。

日付	事象	訂正前		訂正後	
		県	県全体	県	県全体
11月10日（火）	1名削除	44名	129名	43名	128名
11月30日（月）	1名追加	32名	108名	33名	109名
12月11日（金）	2名追加	95名	196名	97名	198名

2 経緯

2021年2月23日（火）に、県春日井保健所から県感染症対策課へ、上記1のとおり新型コロナウイルス感染症患者3名が未報告であったこと及び同一の患者1名を重複していたことの報告がありました。

これは、第三波に入り、患者数の増加により保健所の調査や入院調整等の業務量が増大し、公表済みの患者と未公表の患者の整理に不備が生じたことによるものです。【参考】参照

3 公表漏れ及び重複を防ぐための対策

各保健所において、公表済みの患者調査票にその旨と症例番号を記入した上で、未公表のものと区分して保管することを徹底します。

【参考】患者公表までの流れ

保健所では、医療機関から報告された患者情報をHER-SYS（新型コロナウイルス^{ハ-シス}感染者等情報把握・管理システム）において管理している。

- (1) HER-SYSへ患者情報を入力する。（ア又はイ）
 - ア 医療機関が患者情報を直接HER-SYSに入力
 - イ 医療機関が発生届を保健所に送付し、保健所が患者情報をHER-SYSに入力
- (2) 保健所においてHER-SYSの患者情報を確認し、疫学調査により収集した情報とともに、患者調査票を作成する。
- (3) 患者調査票を基に、公表資料を作成し県感染症対策課へ報告する。
- (4) 県感染症対策課では、当日午後1時までに保健所から報告を受けたものについて、内容を確認の上、とりまとめて公表する。

今回の事例は、いずれも（3）の部分において、公表済みの患者と未公表の患者の調査票が適切に整理されていなかったために発生したものです。